

ふれあい

Contents

- 02 令和6年度事業報告、決算報告
- 03 ボランティアセンター、社福連だより、諸行事日程
- 04 第3期地域福祉活動計画
- 05 ちょいボラ案内、活動紹介
- 06 生活福祉資金貸付事業案内、社協クイズ
- 07 障害福祉相談室「きらり」、在宅福祉事業
- 08 寄附者名簿

社協だより
2025年7月号
No.122

市社協の情報は公式 LINE でも発信しています。
ぜひ友達登録をお願いします！！



厚生労働省、都道府県、日本赤十字社は、毎年7月を「愛の血液助け合い運動」月間として、重点的に献血への呼びかけを行っています。輸血に必要な血液製剤は人工的に造れず、長期間の保存もできないため、常に確保しておくには年間を通じた継続的な献血へのご協力が不可欠です。しかし、近年の少子高齢化の影響を受け、献血にご協力いただける方の人口が減少しています。輸血を必要とされている尊い命を救うために、皆様のご協力をお願いします。



社会福祉法人 柳川市社会福祉協議会

令和6年度 事業報告・決算報告（主な事業）

誰もが安心して暮らし続けられる地域社会の実現に向け、第3期地域福祉活動計画の2年度目の取り組みを進めました。住民や地域の様々な課題に向き合い、個別ニーズに応える生活支援や地域の福祉関係者等と連携し、制度の狭間にある福祉課題等に対応していくため様々な事業や活動を実施しました。

法人運営事業

- ・理事会〈3回〉、監査〈1回〉、評議員会〈3回〉、正副会長会〈1回〉、企画財政委員会〈1回〉、
- ・被災地ボランティアセンターへの職員派遣
石川県珠洲市〈職員1人、延べ6日間〉

地域福祉活動推進事業

- ・ボランティアセンター事業〈対応580件、体験会2回、ちょいボラ派遣39回〉
- ・ボランティア講座〈1回〉、傾聴ボランティア養成講座〈3回〉、市民福祉講座〈2回〉
- ・福祉出前講座〈小学校5回、高校3回〉
- ・福祉教育教材の配布〈680冊〉
- ・社協だより、ホームページ、LINE等による情報提供
- ・やながわ福祉のつどい〈参加者369人〉
- ・福祉委員設置推進〈422人活動、地区別研修開催〉
- ・地区社協活動の支援〈19地区〉
- ・よりあい活動の支援〈遊具貸与、レクリエーション指導〉
- ・地域食堂の支援〈立ち上げ支援、運営支援〉
- ・福祉・ボランティア団体の活動支援〈8団体〉
- ・生活支援体制整備事業〈地域資源の情報集約、居場所づくり支援、新たなサービスの開発等〉
- ・市内社会福祉法人との連携による支援活動

市民福祉サービス事業

- ・心配ごと相談〈22日開設、相談22件〉
- ・緊急支援品の支給〈支給件数144件〉
- ・生活福祉資金の貸付〈相談141件、貸付18件〉
- ・子育て支援ゆずりあい事業〈譲受18件、譲渡19件〉
- ・福祉用具の貸出〈貸与件数774件〉
- ・福祉車両の貸出〈貸与件数63件〉
- ・火災見舞品の支給〈1件／1セット〉
- ・日常生活自立支援事業〈利用者27人〉
- ・大和・三橋老人福祉センターの管理運営

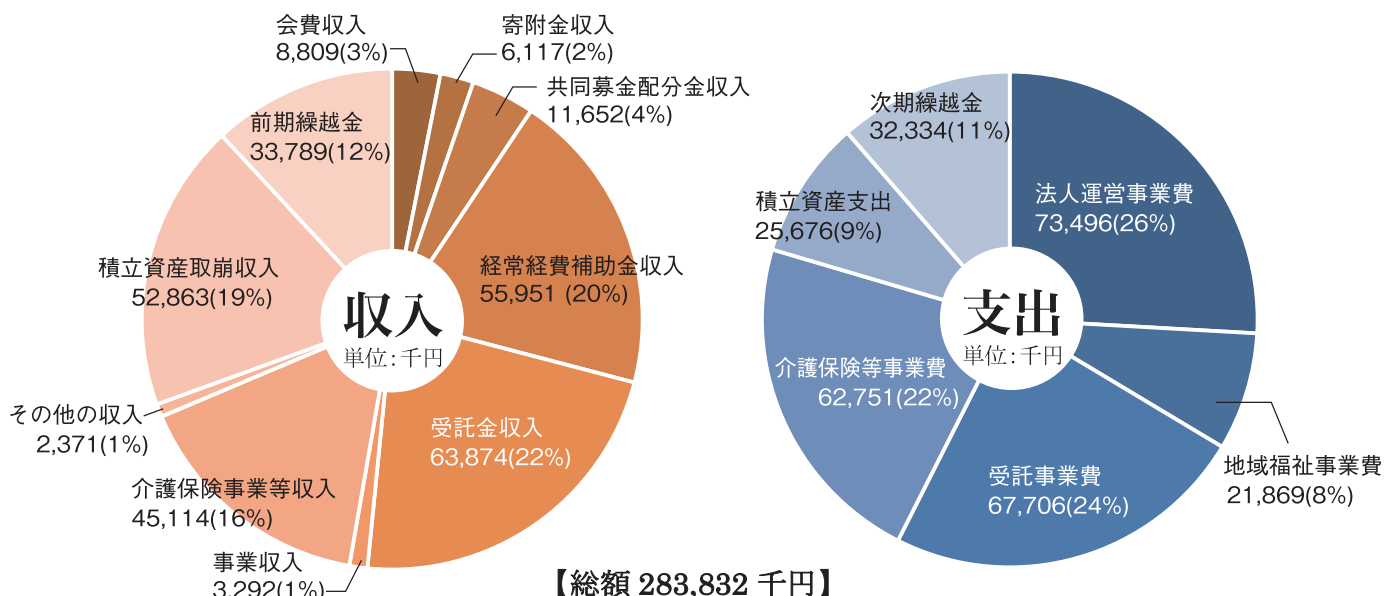
障がい者相談支援事業

- ・障害者基幹相談支援センター〈相談12,444件〉
- ・サービス利用計画の作成〈133件〉

在宅福祉サービス事業

- ・居宅介護支援〈ケアプラン作成723人〉
- ・訪問介護〈221人、1,906回〉
- ・障害者居宅介護〈137人、1,754回〉
- ・介護予防訪問サービス〈482人、3,435回〉
- ・在宅介護自費サービス〈194回〉
- ・生活管理指導員派遣〈863回〉
- ・高齢者生きがい活動支援通所事業〈2,750人〉

一般会計収支決算状況



ボランティア活動保険 加入手続きはお済みですか？

「ボランティア活動保険」は国内のボランティア活動中に起こる様々な事故に対する備えとして、無償で活動するボランティアの方々のために作られた保険制度です。

加入プラン

基本プラン 350 円
天災・地震補償プラン 500 円

【問い合わせ先】市ボランティアセンター
☎ 75-6206

貝原院長は「いただいた帽子は患者さんたちに大変喜ばれている。」と話され、同会の郷原会長は、「笑顔を届けたらいいと思う、一針一針縫っています。ありがとうございます。」と話されました。



5月13日、柳川病院職員の方々が「柳川タオル帽子の会」へ、タオル134枚を寄贈されました。同病院は、同会が作られたタオル帽子を、抗がん剤治療患者さんへ贈られました。そこで今回、「いただけではなく協力したい。」と思い立ち、職員に声かけをされ集められたそうです。

ひろがるボランティアの輪
柳川病院の職員の皆さまからタオルのご寄贈

社 福 連 だ よ り

柳川市社会福祉法人連絡協議会（社福連）では、4月23日、令和7年度総会を行い、今年度の事業計画や予算、新役員体制等について審議を行いました。

西田新会長は、「会員法人が協力して、私たちにできる地域貢献を進めていきましょう。」と就任の挨拶を行いました。

社福連総会を開催

【第4期の会長及び副会長】
会 長…西田孝治（高邦福祉会）
副会長…山田元子（遊和福祉会）

◆加入法人

- ・久寿会
- ・昭代福祉会
- ・緑風福祉会
- ・たからばこ
- ・日本厚生学園
- ・光喜会
- ・自生福祉会
- ・遊和福祉会
- ・高邦福祉会
- ・正光会
- ・実相福祉会
- ・かおりの里
- ・学正会
- ・柳川市社会福祉協議会

▶就任の挨拶を行う
西田新会長



諸 行 事 日 程 の お 知 ら せ

心配ごと相談日程

司法書士・民生委員が相談に応じます！

- 日 時 第1・3木曜日 13:00～16:00
- 相 談 無料
- 場 所 柳川総合保健福祉センター「水の郷」
- 問合せ TEL 72-5347

実施月	実施日
7月	3日、17日
8月	7日、21日
9月	4日、18日



柳川市献血実施予定日



柳川市献血推進協議会では下記の日程で献血を実施します。
皆さまのご協力をお願いします！

実施日	曜日	会 場
7月2日	水	柳川市役所 柳川庁舎
8月6日	水	柳川市役所 三橋庁舎
8月13日	水	柳川市役所 大和庁舎

- 時 間 10:00～12:00 / 13:00～15:30
- 年齢基準 男性：17歳～69歳 女性：18歳～69歳
- ※65歳～69歳の方は、60～64歳までに献血の経験がある方に限る

笑顔でつながる福祉のまち 柳川！

第3期地域福祉（活動）計画ってどんな計画なの？ その13

「第3期柳川市地域福祉計画・

地域福祉活動計画」について、シリーズで概要を掲載しています。今回は、施策の展開から基本目標3の「誰もが気軽に参加できる環境づくり」のうち交流やつながりの充実を説明します。

(一) 孤独・孤立対策の推進

【取り組みの方向性】

社会的な孤独や孤立の問題は、深刻化しており、特に児童生徒は不登校、自殺ともに全国で過去最多となっています。児童生徒については、居場所づくりや相談等の支援に取り組みとともに、ひとり暮らし高齢者や産後間もない子育て世帯に対して、見守りや訪問による重点的な支援に取り組みます。

①市の取り組み

○不登校の児童生徒や、ひとり暮らし高齢者、また産後間もない子育て世帯等、特に孤立リスクの高い方に対し、関係機関と連携した見守り活動や、アウトリーチを含めた相談支援、また多様な居場所づくり等により孤立防止に努めます。など

②社協の取り組み

○同じ悩みを抱えている人同士が交流できる場の充実を図ります。
○社会的な孤立を防ぐための環境づくりに向けて、地域の福祉関係者と連携を図り、見守り活動の強化に取り組みます。

○社会的に孤立している人やその家族が地域とつながりを持つことができる社会資源等の創出に努めます。

③市民や地域への期待

○小さな子どもがいる世帯やひとり親世帯が孤立しないよう、見守り体制の充実に努めます。
○悩みごととは一人で抱え込まず、周囲の人や相談機関に相談します。
○スポーツや趣味活動など、生きがいにつながる活動に積極的に参加します。

また、地域の人に身近に相談できるような関係づくりに努めます。



(二) 地域活動の活性化

【取り組みの方向性】

地域活動の活性化を図るため、地区や各種団体などの交流、連携を推進します。また、身近な地域において、誰もが気軽に集いふれあいを深めることができるよう、地区社会福祉協議会等と連携しながら、よりあい活動や小地域福祉活動の充実を図ります。さらに、地域で活動を行っている人と参加を求める人との交流する機会や話を聞く機会を設け、参加しやすい仕組みづくりを推進します。

①市の取り組み

○小地域福祉活動に関するコーディネーターの配置等の検討により活動の活性化に努めます。

○住民主体の福祉活動への支援や活動を担う人材の確保や育成を行います。

○行政区活動助成金などの補助制度で地域活動を支援します。

○市民協働のまちづくり事業補助金などの地域づくり活動を支援する補助制度を周知します。

②社協の取り組み

○地区社会福祉協議会に対し、必要な財政支援をはじめ、運営や活動に関する助言を行うとともに、組織体制の強化や活動活性化に向けた支援に努めます。

○よりあい活動の普及促進を図り、高齢者等の居場所づくりと生きがいづくりを推進します。

○福祉委員に対し、情報提供や研修会の開催等の支援を行います。

③市民や地域への期待

○地域の行事などについて、家族や周囲にも声をかけながら、積極的に参加し、交流を深めます。

○高齢者や障がいのある人及びその家族に、地域での行事や話し合いへ参加を呼びかけ、日頃の見守り活動に関し、情報を共有します。

○地域の組織や団体は、転入者等を含め、誰もが参加しやすい活動や行事を企画し、交流の機会の充実を図ります。など





手伝ってほしい人と手伝いたい人をつなぐ仕組み

“ちょいボラ”（ちょっとしたボランティア）



“ちょいボラ”ってなあに～？

「誰かのために何かやりたい！」という方に、できるときに、できるときだけ、無理なく活動いただいている“ちょっとしたボランティア活動”です。

市社協では、ボランティアをしたい人、ボランティアを頼みたい人を随時募集しています。

【活動例】

○高齢者の方等への生活のお手伝い

- ・電球交換 ・衣替え ・部屋の模様替え
- ・草取り ・布団干し 等



○地域活動のお手伝い

- ・地域食堂のお手伝い（配膳、遊びの補助 等）
- ・小学校での福祉体験学習のお手伝い（体験用具の着脱のお手伝い、体験時の見守り）



ボランティアをお願いしたい方

生活のお困りごと等ございましたら、市社協までご連絡ください。上の活動例にあるような概ね1時間以内のちょっとしたお手伝いが対象です。ちょいボラで対応できない場合は、他のサービス等をご紹介させていただきます。

※利用料は無料です。

お気軽にご相談ください。

【問合せ】☎72-5347 地域福祉係



ボランティアをやってみたい方

LINEの友達登録をいただいた方に、LINEで活動内容をお送りしますので、活動できそうな場合のみご返信ください。

活動終了後、柳川市の介護予防ポイント（1ポイントにつき100円相当）が付与されます。詳細については、活動時にご説明いたします。

皆様のご協力をお待ちしています！

◎友達登録QRコードはコチラ



▲中山地域食堂「ひだまり」の様子

また、5月11日に中山コミュニティセンターで中山地域食堂「ひだまり」が開催された際には、4名のボランティアさんに、配膳や食後の子どもたちのゲームを手伝っていただきました。

この体験学習に、8名のボランティアさんから、体験用具の着脱や歩行時の見守りを行っていただきました。



▲垂見小福祉体験学習の様子

5月9日、垂見小学校4年生の児童を対象に、福祉体験学習で高齢者の疑似体験を行いました。

“ちょいボラ”の皆さんに
ご活躍いただいています♡

自分の都合が合う時だけ、楽しみながら“ちょいボラ”に参加しています。社協の職員さんや他のボランティアさんとも知り合いになって、活動の輪が広がりました。皆さんもできるときに、できる活動だけ参加してみませんか？（活動者Nさん）

教育支援資金(生活福祉資金)貸付制度のご案内

この制度は、高校や短大、専門学校、大学等への進学に必要な入学金や授業料などの支払いで困った時に、必要な費用をお貸しするものです。



対象者

○低所得世帯（生計の維持はできるが、学費の支払いのために貸付が必要な世帯）

資金種類	使用用途	貸付限度額		返済期間、利子等
教育支援費 (定期的に必要)	授業料、通学 定期代等	高等学校	月額 35,000 円以内	返済期間：20 年以内 貸付を受けて就学した学校を 卒業後、6 カ月後から返済開始。 貸付利子：無利子 延滞利子：返済期間到来時に残 額がある場合、残金に対し 3%
		高等専門学校 短期大学	月額 60,000 円以内	
		大学	月額 65,000 円以内	
就学支度費 (入学時に必要)	入学金、制服 代、教科書代	500,000 円以内		

※実際に必要な費用が限度額より少ない場合は、その金額が上限となります。

ご利用に関する注意事項

- 福岡県高等学校奨学金や日本学生支援機構、国の教育ローン、母子父子寡婦福祉資金の活用が優先になります。他の奨学金が入金されるまでのつなぎ資金としてご利用いただけます。なお、**高等学校は3ヶ月分、大学や高等専門学校・短期大学は前期6ヶ月以内**の貸付を基本とします。
- 就学する本人が資金の借入申込者（借受人）、世帯の生計中心者（主に親）が連帯借受人となります。返済が必要になりますので、ご家族でよく話し合ってお申し込みください。
- 審査があるため、**申し込みから資金交付まで約1ヶ月程度**かかります。納入期限に間に合うよう余裕をもってお申し込みをしてください。

問い合わせ先 本所 生活支援係：☎ 72-5347

来所される前に必ずお電話
にて予約をお願いします！

杜協クイズ

重なり漢字クイズ！

重なった漢字を並び変えると、ある言葉になります。
並び替えてできた言葉をお答えください！



ヒント

常に住民の立場に立って相談に応じ、
地域の見守り役を努めてられています！



正解者の中から抽選で**3名**様に粗品を贈呈します。
応募資格は市内在住の方です。1家族1人まで!!
令和7年7月15日必着!! 前回の答え:ちよいボラ

POST CARD

【応募宛先】
〒832-0058
柳川市上宮永町 6-3
社会福祉協議会
杜協クイズ係

- 【応募方法】
ハガキに
1. クイズの答え
2. 氏名(ふりがな)
3. 住所
4. 性別・年齢
5. 感想(任意)
をご記入のうえ郵送
してください。

HP からも応募
可能です！
▼回答ページ▼



HP: <https://yanagawa-shakyo.or.jp/quiz/>

障害福祉相談室きらり

柳川市大和町栄234 大和総合保健福祉センター「まほろばやまと」内

TEL 76・4411 FAX 76・4413 営業日：月～金曜日 9時～17時



「ほっとカフェ」ご紹介

令和6年度から、地域食堂「ぼたもつつあん」にて精神障がい・発達障がいのある方を対象とした「当事者の会」を月1回開催しておりますが、今年度からは、「ほっとカフェ」と名称を変更し、対象者を限定せずに当事者の方だけではなく、ご家族や支援者も参加できるようになりました。

会の運営は、市自立支援協議会事務局の相談支援専門員が持ち回りで



▲地域食堂「ぼたもつつあん」外観の様子。周囲には川下りコースがあり、景観も抜群です。



▲地域食堂「ぼたもつつあん」室内の様子。地域食堂だけではなく、様々な活動が行われています。

行っています。開催日時は、毎月第1水曜日14時半から1時間程度です。詳しくは、「柳川市きらり」で検索いただくとパンフレットを掲載しております。今後はイベントも企画していきたいと思っていますので、同ホームページでご確認いただくか、きらりにお問い合わせください。



柳川市 きらり



訪問介護・居宅介護支援事業所

柳川市三橋町正行476 三橋総合保健福祉センター「サンブリッジ」内

TEL 74-3101 FAX 73-6961 営業日：月～金曜日 8時30分～17時

睡眠時間と睡眠休養感を確保して健康寿命を延ばそう！

睡眠時間は、長すぎても短すぎても健康を害する原因となり、朝目覚めた時に感じる休まった感覚（睡眠休養感）が、良い睡眠の目安となります。例えば、日中にしっかりと体を動かし、夜は暗く静かな環境で休むといった、寝て起きてのメリハリをつけることは、睡眠休養感を高めることに役立ちます。良い睡眠のためにできることから始めましょう！



毎日をすこやかに過ごすための

睡眠5原則

- 1 適度な長さで休養感のある睡眠を
寝床には8時間以上とどまらない
- 2 光・温度・音に配慮した、
良い睡眠のための環境づくりを心がけて
- 3 適度な運動、しっかり朝食、寝る前の
リラックスで眠りと目覚めのメリハリを
- 4 嗜好品との付き合い方に気をつけて
カフェイン、お酒、たばこは控えめに
- 5 眠れない、眠りに不安を覚えたなら
専門家に相談を

厚生労働省「Good Sleep ガイド（高齢者版）」参考

ホームヘルパー募集中！
～一緒に働いてみませんか？～

詳しくは当事業所 または
QRコードで



ご寄附御礼

社会福祉事業のために次の方々から
ご寄附をいただきました。厚く御礼
申し上げます。

(令和7年3月16日)

令和7年5月15日

寄贈

匿名 米 30 kg

香典返し寄附

【令和7年3月16日～3月31日】

大浜町 横山 良治 (故横山チエ子)
西蒲池 池上 民男 (故池上 久男)
佃 町 甲斐田美鶴 (故甲斐田敏廣)
大牟田市 浅田 典明 (故浅田カホル)
矢留木町 大城 昌平 (故大城 梅子)
六合 山口 義明 (故山口キヨカ)
蒲船津 江口 隆盛 (故江口 貴子)
西浜武 宮崎ミチカ (故宮崎 賢一)
中 島 浦川キクヨ (故浦川 重俊)
塩塚 三小田幸一 (故三小田カヲル)
起 田 野田 聡 (故野田 康子)
百 町 藤丸 信義 (故藤丸アヤ子)
蒲船津 堤 正範 (故堤 ミサオ)
垂 見 加藤 義久 (故加藤チヅ子)
五拾町 宿利 周子 (故毛利 玄彰)
百 町 湯浅スミ子 (故湯浅 隆義)

【令和7年4月1日～4月30日】

下宮永町 山田 隆靖 (故山田 壹郎)
寿 硯 木下 直子 (故木下 正弘)
皿垣開 塩塚 弘之 (故塩塚 明子)
高 島 野口美代子 (故野口嘉七郎)
古 賀 古賀 直利 (故古賀ウメ子)
鬼童町 山田 慎一 (故山田ケイ子)
南浜武 荒巻登美子 (故荒巻 一光)
久留米市 山田 克郎 (故山田 安代)
上宮永町 田島 敬子 (故田島 隆義)
藤 吉 梅崎 光治 (故園田エイ子)
橋本町 森田 泰生 (故森田 鶴子)
栄 高口 勇晴 (故高口 富央)
七ツ家 梅崎キヌ子 (故梅崎 和彦)
間 高崎 光代 (故高崎 久良)
吉富町 龍 利水 (故龍 キミヨ)
栄 浦 照光 (故浦 考七)
中 島 西田 健作 (故西田 義満)
中 島 古賀 清人 (故古賀富士子)
六合 藤木 邦彦 (故藤木シヅエ)
栄 松本ゆみ子 (故松本 庄司)
六合 菊次 康子 (故菊次アサ子)
明 野 武藤 俊弘 (故武藤ノリ子)
白 鳥 小柳 信治 (故小柳 茂治)
百 町 石橋 幸恵 (故石橋 茂則)
蒲船津 鶴崎 清子 (故鶴崎 正良)

【令和7年5月1日～5月15日】

久々原 荒巻 和子 (故荒巻 操)
蒲 生 松永ハツ子 (故松永 健)

金 納 匿 名 (故野口 幸子)

下宮永町 石動丸牧彦 (故石動丸敦子)
今古賀 藤吉千代子 (故藤吉 栄)
佃 町 江口 律子 (故江口 正治)
上宮永町 山田 泰子 (故山田 博昭)
有明町 田中 治 (故田中ヒサ子)
新 村 島添 浩二 (故島添 一男)
木 元 吉開トシ子 (故吉開 芳子)
蒲船津 江崎 卓 (故江崎 幸子)
棚 町 田原 小夜 (故田原 英昭)

※順不同、敬称略

※寄附者のご了承を得て記載しております。

なお、寄附者は、柳川市社会福祉協議会へ
寄附された方を記載しており、地区社会福祉
協議会へ寄附された方は含まれておりません。

皆さまのご協力がこんなカタチに！



5月16日、人と環境に
愛(i)を循環(サイ
クル)させる活動を行
う「iサイクル」に、ペ
ットボトルキャップ約
110 kgをお届けしました。
キャップ60000個で、

10人の低栄養児に1日分のミルクが配布でき
ます。ご協力いただける場合は、きれいに洗
浄の上、市社協までご持参ください。

あなたの「おもいやり」を被災地へ

募集中の災害義援金につきまして
は福岡県共同募金会のホームページ
をご覧ください。下記QRコードから
ご確認いただけます。



発行



社会福祉
法人

柳川市社会福祉協議会

<https://yanagawa-shakyo.or.jp/>

営業日：月～金（年始年末、祝日を除く）

時 間：8：30～17：00

※営業日以外に寄附をされたい方は、ご相談ください。

本所

柳川市上宮永町6-3 柳川総合保健福祉センター「水の郷」内
TEL:0944-72-5347 FAX:0944-72-5346
E-mail:yanagawashakyo5347@tea.ocn.ne.jp

大和支所

柳川市大和町栄234-2 大和総合保健福祉センター「まほろばやまと」内
TEL:0944-76-4833 FAX:0944-76-4832
E-mail:yanagawashakyo4833@soleil.ocn.ne.jp

三橋支所

柳川市三橋町正行476 三橋総合保健福祉センター「サンブリッジ」内
TEL:0944-73-6955 FAX:0944-73-6961
E-mail:yanagawashakyo6955@soleil.ocn.ne.jp



この社協よりは、共同募金配分金によって作成されたものです。

また誌面中の 赤い羽根マークの事業には、共同募金が活用されています。